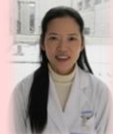




退職のごあいさつ

病理診断部を3月いっぱいまで退職するスタッフからのご挨拶です。

喜舎場 由香 助教



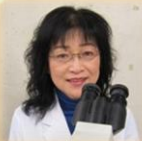
今まで大変お世話になりました。どうもありがとうございました。今後は沖縄に帰り病理を続けます。

森嶋 計 先生



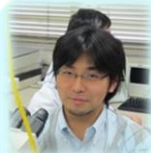
3年間大変お世話になりました。おかげさまで無事に大学院を卒業できることになりました。この3年間、消化器疾患の病理診断や食道癌の研究をさせていただき、大変貴重な経験となりました。4月からは群馬県伊勢崎市の病院へ派遣となり、臨床（外科）に戻ることになりますが、大学へも来る予定ですので、今後ともよろしくお祈りします。

久保野 幸子 技師 (細胞診担当)



昨年、何とか無事定年を迎え、さらに御厚意により一年お世話になりました。これも、皆様の御指導、暖かい御配慮があったからこそと感謝申し上げます。退職後は地域の方々との「KIZUNA」を深め、何らかの形で社会へ貢献できればと考えております。長い間、本当にありがとうございました。Mahal♡

松原 大祐 助教



自治医大を、一旦、退職することになりました。5年半もの間（私にとって、あーさーからあーふおーへの移行期）、各科の先生方、技師の方々、研究補助員の方々、そして事務の方々には、言葉では言い尽くせないほど大変お世話になりました。厚く御礼申し上げます。自治医大は、学生に負けず劣らず、集まってくる先生方も様々なバックグラウンドを持っており、そのカオスな感じがなんだかちょっと居心地よかったです。また、私とほぼ同い年の病理医が3人もいたことも、今思うと、ありがたいことでした。自治医大を一旦は退職いたしますが、4月以降も、非常勤講師として、定期的に自治医大に寄る予定です。あの栄光の、光り輝く、細胞診専門医として、細胞診の鍛錬も続けねばなりません。また、4月の間は、3月中に終わらせられなかった仕事や、学会の発表の準備などもあるため、頻繁に来るかと思われます。今後ともよろしくお祈りします。

根本 誠也 技師 (剖検担当)



この度、自治医大を退職する事になりました。これからはボランティア等、浅く広く地域に密着した形で取り組んでいきたいと思っております。26年8ヶ月、短い間でしたがお世話になりました。



資格取得しました！

◆細胞診専門医 : 松原先生、鈴木先生、喜舎場先生

◆細胞検査士 : 柳田技師

合格おめでとうございます。



(柳田技師, 喜舎場先生, 鈴木先生, 松原先生)

平成23年 病理診断部業務報告

1. 組織診

件数	14,166件
ブロック数	69,375個
HE染色枚数	140,992枚
迅速件数	741件
迅速個数	1,315個
センチネル件数	178件
センチネル個数	354個

2. 細胞診

件数	19,544件
迅速件数	164件
総染色枚数	42,605枚

3. 免疫組織化学

IHC件数	1,608件
IHC染色枚数	9,448枚
ER or PR件数	388件
FISH件数	43件
EGFR件数	0件

4. 電顕

件数	282件
うち大宮	88件

5. 蛍光抗体法

件数	282件
うち大宮	88件

6. 剖検

件数	49件
うち院外剖検	1件

7. PCR

件数	40件
----	-----

■平成23年における生検診断は14,166件、細胞診は19,544件、術中迅速診断は741件、剖検診断は49件でした。

■組織診のブロック数、術中迅速診断で作製するブロック数、細胞診件数、免疫組織化学は昨年に比べ、増加傾向にあります。

■剖検数は減少傾向ですが、定期的な病院CPCの開催、学生講義、BSL、研修施設・教育施設認定など、多方面に大きく貢献しています。

検体受付および剖検受付時間

8:30 ~ 17:15 (内線2257)

注) 土・日・祝祭日は剖検のみ受付 (内線2257 or PHS18218)